

宮城県復興まちづくり通信

Vol.25

平成28年3月発行

宮城県土木部復興まちづくり推進室



ロトピック

1. 復興交付金 交付可能額通知(第14回目)について

平成28年2月29日、復興庁から復興交付金に係る第14回目の交付可能額が通知されました。

復興交付金の県内沿岸部の各市町への配分額は、約759億円(国費ベース)であり、申請額の110%の配分となりました。今回の配分では、石巻市中央二丁目地区と名取市閑上東地区の土地区画整理事業が新規に基幹事業の対象となりました。配分額の大きい事業種別は、土地区画整理事業、次いで防災集団移転促進事業、災害公営住宅整備事業の順となっています。

県事業分も含む (単位:億円)

市町名	第13回までの交付可能額計		第14回交付可能額		合計		備考
	事業費	国費	事業費	国費	事業費	国費	
気仙沼市	3,138.6	2,532.5	109.8	88.1	3,248.4	2,620.6	沿岸部 (15市町)
南三陸町	1,294.1	1,054.0	56.4	46.4	1,350.6	1,100.4	
石巻市	4,855.1	3,937.1	125.0	105.9	4,980.0	4,043.0	
女川町	1,360.6	1,081.0	129.3	102.3	1,489.9	1,183.3	
東松島市	1,873.1	1,499.9	32.0	25.0	1,905.1	1,524.9	
松島町	214.8	165.2	2.5	2.0	217.3	167.2	
利府町	75.9	58.6	0.0	0.0	75.9	58.6	
塩竈市	648.3	505.2	3.8	3.3	652.2	508.5	
七ヶ浜町	414.1	335.8	2.8	2.1	416.9	337.9	
多賀城市	501.2	403.0	12.1	9.1	513.3	412.1	
仙台市	2,200.3	1,835.1	171.5	136.1	2,371.7	1,971.2	
名取市	808.0	646.3	168.0	131.9	976.1	778.2	
岩沼市	873.6	687.5	21.9	16.7	895.5	704.2	
亶理町	797.5	635.0	36.3	27.2	833.9	662.2	
山元町	867.7	692.2	82.0	63.3	949.8	755.6	
計	19,923.0	16,068.4	953.6	759.4	20,876.6	16,827.8	

※端数処理により合計と一致しない場合があります。

1. 復興まちづくり事業の進捗状況について

防災集団移転促進事業については、計画地区数195地区の全地区において事業計画の大臣同意を得て、工事に着手しており、住宅等建築可能地区は142地区(約73%)となっています。

被災市街地復興土地区画整理事業については、計画地区数34地区のうち、33地区(約97%)で都市計画決定がなされ、事業認可は32地区(約94%)、工事に着手は31地区(約91%)となっています。

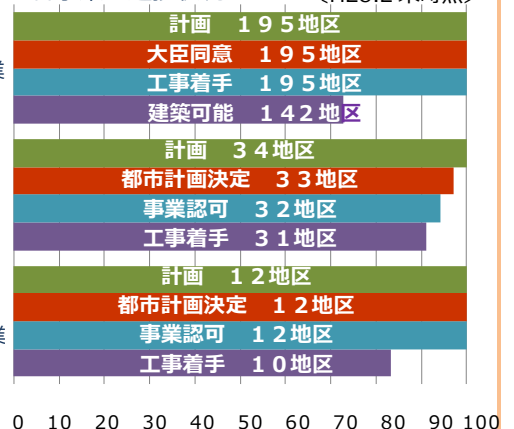
津波復興拠点整備事業については、計画地区数12地区の全地区において都市計画決定及び事業認可が

防災集団移転促進事業

被災市街地復興土地区画整理事業

津波復興拠点整備事業

各事業の進捗状況 (H28.2末時点)



各地域の動き ～みやぎの復興まちづくりの5年間のあゆみ～

東日本大震災から5年が過ぎ、全国の皆さまからの温かい御支援をいただきながら、県内各地において、復興まちづくり事業が形として見えるようになってきました。国が定める「集中復興期間」が今年度で終わることから、宮城県の復興まちづくりの5年間の動きをまとめました。

- 宮城県震災復興計画
- 宮城県社会資本再生・復興計画

復旧期
H23～H25
3年間

再生期
H26～H29
4年間

発展期
H30～H32
3年間

宮城県の復興



1



2



3



4



5



6

平成23年

- 3月11日 東日本大震災(東北地方太平洋沖地震(M9.0 最大震度7))が発生 **1**
- 3月14日 県内避難者数が最大(約 32 万人)になる
- 3月24日 東北自動車道の全面通行止めが解除される
- 3月30日 三陸自動車道が全面復旧する
- 4月 8日 「建築基準法」第84条第1項による建築制限の区域が指定される(4市2町)
- 4月28日 応急仮設住宅への入居が県内で初めて開始される(塩竈市)
- 4月29日 東北新幹線が全線復旧する **2**
- 7月25日 仙台空港国内線が再開する **3**
- 9月12日 「被災市街地復興特別措置法」による被災市街地復興推進地域が指定される(4市2町)
- 10月18日 「宮城県震災復興計画」が策定される
- 11月11日 東日本大震災に係る災害危険区域が県内で初めて指定される(山元町)
- 12月26日 「東日本大震災復興特別区域法」が施行される
- 12月26日 応急仮設住宅の整備が完了する(2万 2,095 戸 406 団地) **4**
- 12月30日 県内の全避難所が閉鎖される

平成24年

- 2月 9日 国が「復興庁」を設置する。仙台市に「宮城復興局」、気仙沼市及び石巻市に支所が設置される
- 2月25日 仮設商店街「南三陸さんさん商店街」がオープンする(南三陸町)
- 3月 2日 復興交付金第1回交付可能額が通知される
- 3月11日 東日本大震災から1年。各地で追悼式などが行われる **5**
- 7月20日 被災市街地復興土地区画整理事業「新蛇田地区」が県内で初めて認可される(石巻市)
- 8月 5日 防災集団移転促進事業の起工式が県内で初めて「玉浦西地区」にて行われる(岩沼市)
- 8月20日 JR気仙沼線がバス高速輸送システム(BRT)により運行を開始する(気仙沼市、南三陸町、登米市) **6**

平成25年

- 3月25日 「復興まちづくり事業カルテ」を公表する(復興まちづくり推進室)
- 4月 1日 県内で初めて災害公営住宅への入居が開始される(仙台市, 石巻市, 山元町)
- 6月 4日 「桜木地区」災害公営住宅の起工式が行われる(多賀城市)
- 6月20日 「蒲生雑子袋地区」にて県内で初めて防災集団移転促進事業が竣工する(仙台市)
- 8月23日 沿岸被災地で県内初の大規模太陽光発電所(メガソーラー)が完成する(東松島市)
- 9月 3日 「いちご団地」が完成し、生産者に引き渡される(亶理町) **7**



平成26年

- 2月 1日 「伊保石地区」災害公営住宅への入居が開始される(塩竈市)
- 3月28日 「登米沢地区」防災集団移転団地が竣工する(気仙沼市)
- 7月18日 「復興まちづくり産業用地カルテ」を公表する(復興まちづくり推進室)
- 10月 4日 交流拠点施設「きずなぼーと“わたり”」がオープンする(亶理町)
- 10月20日 「八幡地区」津波復興拠点の安全祈願祭が開催される(多賀城市)
- 11月13日 「ゆのき地区」災害公営住宅への入居が開始される(利府町) **8**
- 11月14日 「東矢本駅北地区」災害公営住宅への入居が開始される(東松島市) **9**
- 11月15日 大島架橋本体工事の着工式が開催される(気仙沼市)
- 12月19日 「まちなか再生計画」が認定される(認定第1号)(女川町)



平成27年

- 1月16日 防災集団移転促進事業の造成工事着工等地区が100%になる
- 3月 1日 常磐自動車道が全線開通する
- 3月21日 JR石巻線が全線運行再開する
「おながわ復興まちびらき2015春」が開催される(女川町)
- 3月26日 「磯崎華園地区」及び「磯崎美映の丘地区」の災害公営住宅への入居が開始される(松島町)
- 5月30日 JR仙石線全線が運行を再開, 仙石東北ラインが開業する **10**
- 7月19日 「玉浦西まち開き」が開催される(岩沼市) **11**
- 10月 4日 「美田園北まちびらき」が開催される(名取市) **12**
三陸自動車道「石巻女川インターチェンジ」が供用を開始する
- 11月 3日 「石巻市被災市街地復興土地地区画整理事業まちびらき」が開催される(石巻市)
- 12月13日 「代ヶ崎浜地区」災害公営住宅への入居が開始され, 防災集団移転促進事業の造成と災害公営住宅の整備が完了する(七ヶ浜町)
- 12月23日 「おながわ復興まちびらき2015冬」が開催される(女川町) **13**

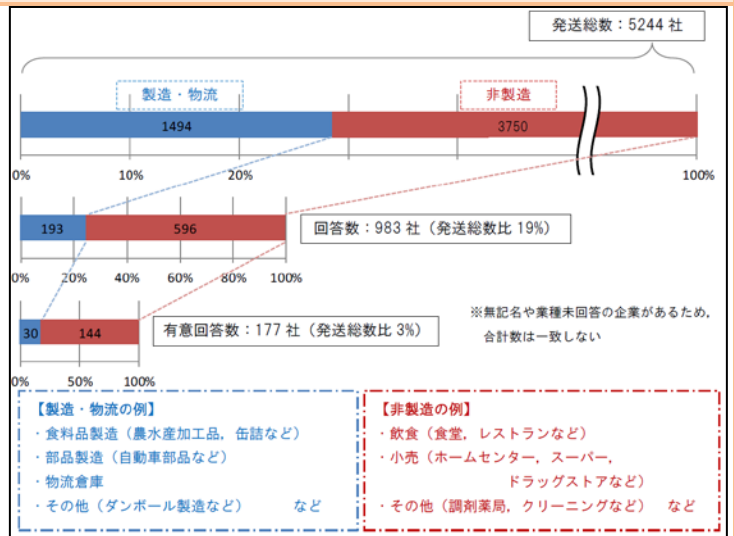


復興まちづくり推進室の取組

1. UR 都市機構と共同による企業向けアンケートの結果について

当室では、防災集団移転促進事業に伴う移転元地や、土地区画整理事業などにより整備した公有地・民有地への産業商業誘導を促進するため、平成26年度から復興まちづくり産業用地カルテを作成し、公表するなどの取組みを行ってきましたが、今般、さらなる取組みの一環として、UR都市機構と共同で企業アンケートを実施し、その結果を取りまとめました。

発 送：平成27年12月9日から順次
回答〆切：平成28年1月22日
集 計：平成28年1月末時点



発送総数5,244社のうち983社から回答があり（発送総数比19%）、そのうち県内沿岸部に立地を検討している企業は177社（発送総数比3%）となっており、また、立地時期は、1年以内が17%、復興期間内では、55%という結果となっております。

アンケートの結果については、既に関係する市町へ情報提供しておりますが、今後も必要に応じ情報共有していくこととしております。

なお、アンケートのために今回作成したパンフレットについては、今後も更新を続け、活用していく予定ですので、掲載の希望がありましたら当室までご相談ください。



2. みやぎの復興まちづくりパネル展について

当室では、昨年末から「みやぎの復興まちづくりパネル展」を全国各所で開催しております。今年は、「日本橋地下歩道（東京都）」（H28.1.18～28）、「青葉通地下道ギャラリー（仙台市）」（H28.2.1～12）、「福岡市役所1階ロビー（福岡県）」（H28.2.20～26）、「大阪駅前曽根崎地下歩道PRコーナー（大阪府）」（H28.3.1～11）において展示を行いました。

本パネル展は、宮城県から避難されている皆様や県内外の皆様に向けて、「復興の状況」「これまでの御支援への感謝と継続的な支援のお願い」、「交流人口の増加」の意を込めて、被災市町の復興パネルと各種パンフレットなどでPRいたしました。パネル展の開催においては、テレビ、ラジオ、新聞で取り上げられるなど、被災地の現状をより多くの皆様へ発信ができました。

今後とも、当室では、被災地の現状を正しく認識してもらうとともに、観光情報を発信することにより一人でも多くの方が、復興に向け歩み続ける宮城県に足を運んでいただけるよう情報発信に取り組んでまいります。



【平成28年2月21日 毎日新聞】



【大阪駅前曽根崎地下歩道PRコーナー】

○問い合わせ先 宮城県土木部復興まちづくり推進室
 〒980-8570 仙台市青葉区本町3丁目8-1
 TEL.022(211)3207 FAX.022(211)3295
 e-mail fukumachi@pref.miyagi.jp
 HP <http://www.pref.miyagi.jp/fukumachi/>

復興加速
復興実感
 がんばるつちゃ！
 宮城県土木部